

一般社団法人日本循環器内科学会の
心疾患における医療の質に関するデータベース事業の参加について

【研究課題】

レセプト及び DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する研究

【研究期間】

2019 年 12 月（倫理委員会承認後）～2025 年 3 月 31 日

【研究の意義・目的】

循環器疾患診療実態調査施設の中から DPC (Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類) 参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

【研究の方法】

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名か処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD - 10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。

日本循環器学会では以下のいずれかの目的に該当することが承認された研究等についてのみ利用を認めるものとします。

循環器診療実態調査に関する年次報告書の作成および妥当性検証のための調査
日本循環器学会、同各委員会および関連学会の活動を支援するための情報提供
日本の循環器病疾病医療の質の向上に資する研究

【データの管理】

収集したデータは国立循環器病研究センターにて厳重な管理の下保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

研究内容に関する問い合わせの窓口

機 関 名:市立福知山市民病院 循環器内科 担当者:阪本貴